中野ハガネ 株式会社

所 在 地：愛知県名古屋市中川区蔦元町 1-8
業　　種：自動車の治工材の鍛材、販売開発
T　E　L：052-351-5718

金属切断用鋸刃の寿命管理システムの開発

鋸刃の寿命・トラブルを手軽に管理するため監視ができるソフトウェアの開発

本業の動向について

自動車の治工具商品、特殊鋼の販売を主要業としている。メーカーは上向きであるが、まだ弊社にはそこまでの上昇が見られない。これからだと考えている。

公設研究機関との連携事業について

●連携先公設研究機関の名称

名古屋市工業研究所

●所在地

愛知県名古屋市熱田区六番三丁目 4 番 41 号

●連携内容

鋼材の自動切断におけるソウライフのシュミレーション、鋸刃の寿命、トラブルを手軽に管理するため切断音収集、解析、変化量の監視ができるソフトを開発し、ソフトウェア・マイクロフォンを使用し、複数の切断音を総合的に解析・監視できるシステムを構築した。

●連携した動機やきっかけ

開放研究室を長年持っていて公設試験研究機関と関わりを持っていたから。

●連携の効果

期待するスピードが遅すぎて開発を途中で断念した。

●連携して最も効果のあったこと

調べなくても得たい情報収集ができたこと。

●連携して最も困難だったこと

融通がきかず時間の調整ができないこと。

●連携するメリット・デメリットについて

メリットとしては公設試験研究機関のアウトソーシングができる。デメリットとしてはスピード感がなく波長が合わない。

●連携に際しての注意、アドバイスなど

公設試験研究機関の中で直接コンタクトする相手と話ができてから書類を上げるようにすること。そうしないと、なかなか動いてはくれない。

公設研究機関との連携で行政に望む支援

良い協力関係で連携のスピードは何とかなるかもしれないが、それ以上に資金的に困難になるので公設試験研究機関に望むのは資金面です。

会社概要

設　　立：1952 年(昭和 27 年)4 月
資 本 金：5,000 万円
従業員数：50 名
U R L：http://www.nakano-steel.co.jp